

鉛製給水管布設替事業の進捗状況について

水道課

1 事業の目的

- 平成16年6月に厚生労働省が策定した水道ビジョンの施策目標の1つとして「鉛製給水管をできるだけ早期にゼロにする」という目標が掲げられ、飯田市では平成18年度に調査を行い、平成19年度に旧市内から順次布設替事業を開始した。

平成26年度に計画の見直しを行い、平成38年度までに全ての鉛製給水管の解消を図る。

2 対象区域及び全体対象栓数

- 対象区域：上久堅、遠山地区を除く市内全域
- 全体対象栓数：30,383栓

(内訳) 平成25年度末の解消栓数：11,449栓

平成26年度以降対象栓数：18,934栓（うち不明管9,477栓）

3 事業計画

- 事業期間

平成18年度～平成38年度

- 事業内容

- 鉛製給水管単独布設替工事及び老朽管布設替工事等にて工事を行うもの
- 調査実施により鉛製給水管の有無を特定するもの

4 事業の進捗状況

年度	工事により 解消した数 (A)	調査により 鉛管でないこと を特定した数 (B)	年度毎の 解消数 (A+B)	解消栓数 の累計	事業の 進捗率	翌年度以降 の対象数
H25				11,449	37.7%	18,934
H26	1,125	937	2,062	13,511	44.5%	16,872
H27	1,782	1,023	2,805	16,316	53.7%	14,067
H28	1,851	720	2,571	18,887	62.2%	11,496

※ 平成28年度までは、住宅密集地域で効率的に事業が実施できたため、計画の

1,500栓／年を上回る進捗率となっている。

今年度以降は、中山間地域や本管更新事業に併せての事業実施となるため、進捗率は鈍化していくと思われるが、できるだけ早期に全ての鉛製給水管の解消を図るべく事業を実施していく。

鉛製給水管布設替工事の主な施工区域

